

gakuto

学塔

2011.Spring

No.127



自著を語る「キャリア形成・能力開発」

各学部の先生からのオススメ本

From Students
 新人の新人による新人のための写真展
 本のリユースにご協力ください

ブックロウのPick Upコーナー!!

図書館ツアー
 日経新聞おもしろ講座
 館長懇談会

News!

100点ほどのDVDが図書館に加わりました

特 集
 こんなにある!
 三重大生の図書館
 ~使ってトクする取り寄せサービス~

News!

100点ほどのDVDが図書館に加わりました

パッケージには「中西健一先生記念寄贈」という表示があります。これは、一昨年に若くして旅立たれました生物資源学研究科の中西健一先生のご遺族からの寄贈品であることを示しています。

中西先生はキノコを採って、土を掘って、素粒子を語ることのできる誠に稀有な先生です。こうした素養が示すようにゼミや卒論でのご指導は、学際領域に立った幅広い視点の中から本質的な点を逃さない的確なもので、それらを学生の個性に合わせて分かりやすくかつ優しい語りで説明していただきます。

そして、学生時代の演劇から小説、映画、音楽、落語と様々なジャンルの話を熱っぽく、尽きることなくお話しくださいます。先生から溢れ出る才能や人間味の魅力は若い頃からの教養の涵養にあると思います。今回寄贈されたすばらしいDVDの観賞が、大学から羽ばたく際の糧として何かの形で生かされるならば、ご遺族、教員、そしてなによりも中西健一先生がお喜びになると思います。

伊藤進一郎・松田陽介(生物資源学研究科)



展示図書コーナー新着図書
 (2010年7月~12月発行分)

- 水越允治 人文学部名誉教授／『水・風・鉄』自然と神道文化 3神道文化会編. 弘文堂 2010.09 [170.4/Sh 93/3]
- 尾西康充 人文学部教授／『有島武郎事典』 有島武郎研究会編. 勉誠出版 2010.12 [910.28/A 76]
- 後藤太郎 教育学部教授／『ワークブックで学ぶ生物学の基礎』 Richard Allan著. オーム社 2010.08 [460/A 41]
- 杉村和人 医学部助教／『これからはじめる人のためのバイオ実験基本ガイド』 武村政春編著; 杉村和人, 園田雅俊, 村雲芳樹著. 講談社 2010.12 [464.1/Ko 79]
- 宮崎照雄 生物資源学部教授／『三角縁神獣鏡が映す大和王権』 宮崎照雄著. 梓書店 2010.11 [210.3/Mi 88]
- 三重大学出版会／『宇和海まき網の経済: 日振島の漁師のくらし』 田中皓正著. 三重大学出版会, 2010.08 [661.7/Ta 84]

【見かた】 ●寄贈者 所属／『書名』著者名. 出版社 出版年月[請求記号]

編集後記

●表紙の写真: 参考図書コーナーで調べ物をする学生さんです。参考図書コーナーには辞書・辞典、図鑑や地図など調べ物に適した図書がそろっています。



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。本号の特集では、三重県の図書館ネットワークをご紹介しました。どんな図書館でも、利用者が必要とする資料の全てを自前で備えることはできません。このため、図書館は長い年月をかけて、他の図書館が持っている資料を、お互いに融通しあう仕組み(InterLibrary Loanの頭文字を取って、「ILL(アイ・エル・エル)」といいます。)をつくりあげてきました。館種や設置母体の違いを超えて、横のつながり=ネットワークの力で解決するところが、図書館という組織の強みなのです。皆さんの学習のお手伝いをする大学図書館の背後には、三重県や日本にとどまらず、世界中の図書館が控えています。求める資料が三重大学の図書館にない場合でも、あきらめずに、どうぞ図書館のカウンターで職員に気軽に声をかけてください。



宮崎 冴子 先生
共通教育センター特任教授

『キャリア形成・能力開発』 「生きる力」をはぐくむために



〈文化書房博文社 2008.1〉
【所在】図・開架・図書
【請求記号】375.6 / Mi 88

を作成しました。それは、実際に児童・生徒の評価や企業の社員評価に使えます。

「キャリア教育とは「生き方教育」です
―ご著書に関する研究をはじめたきっかけを教えてください。―

原点は長男が生まれた時に、この子をどう育てようか、また、どの時点でどのように刺激のシャワーを浴びたら、うまい具合に育つのかなと考えたことが発端です。その後、子育てに翻弄されながら、夫の転勤で転居を繰り返して、海外にも住んで細切れの人生を送っているうちに、私自身もこれからどう生きていくのか、私の中の何がどのように役立つのかなと考えました。つまり、精神論だけではなく、冷静な分析によるキャリアの再構築の必要性を感じたのです。大学院での修士論文を皮切りに、「生涯各期の発達課題」「確かな学力と豊かな人間性」に関わる社会調査を何年も繰り返して、まずは知能や能力領域、生涯キャリア発達の「能力開発構造図」

「意欲や責任感が人を突き動かす
―先生の研究テーマと内容を教えてください。―

研究テーマは「生涯発達と自立」です。近年、「仕事」が自分に合わない「イメージと違う」といつて辞める早期離職者や、ニート、フリーターが増えており、その兆しはすでに在学中にあるといわれます。ニートの人三四人に聞き取り調査をしました。現状へのきうかけは二五〜三四歳は職場のコミニケーション不足から辞めたが、再就職に繋がらないという人の割合が高かったのです。そういう課題をふまえて、私は今、子育て中やニートの両親、小中学校の先生向けの授業改善の研修会等を継続しています。また、全国の官公庁・企業の管理職に

「世界に通用する人材を育てたい
―これからの展望は?―

海外に行くと、「教育は国を興す力」と痛感して帰ってきますが、いまや日本の教育力、国力こそが問われています。私は、お世話になった三重大学と三重県を元気にし、日本の教育を元気にしたいのです。そして世界中どこに行っても通用する人材の育成が目標です。失敗してもめげずに頑張る人を応援したいですね。

「クラブ活動で社会性を磨く
―学生時代の思い出はありますか?―

在学中は吹奏楽団員で、毎年の合宿は高田本山専修寺でお世話になりました。朝は水が冷たくて顔を洗うのも大変、朝から晩まで練習ばかりで夢に音符が出てくる始末。でも、これで鍛えられたかな。四年生の時に、三重大初の吹奏楽コンクール全国大会（新宿厚生年金会館）に進出し、ソロ演奏をしたのが懐かしい思い出です。あちこち手分けして出場費用の寄付集めもしました。みんなでチームワークを組んで仕上げていく活動の中で社会性が身に付いたかなと、今になって感謝しています。

「失敗から学び、ピンチをチャンスに変えて欲しい
―三重大生へのエールをお願いします。―

三重大生は基礎力があるので、やればできます。ともかく「興味のあることを、粘り強く最後までやること」です。そして、さまざまな機会をつかまえて即戦力を磨き、受け身の姿勢から自分の足で歩くことへと発想転換して、実践して下さい。

「宮崎冴子先生プロフィール」

新卒で高校教諭・子育て中に教育ジャーナリスト、出版社編集部、教育委員会社会教育課、文教大学大学院人間科学研究科生涯学習専攻（学術修士）、文教大学教育研究所客員研究員、東京経営短期大学教授生涯学習センター長（創設）、宇都宮大学教授 キャリア教育センター長（創設）、キャリアカウンセラーを経て現職。

「授業を受けて人生が変わった」って言われる
―宮崎先生はどんな授業をされているのですか。―
「考える授業」を心がけています。私は情報を差し上げるが、学生には授業を受けながら考え、整理して、行動に結びつけていく習慣づけを説いています。それは授業を聞くだけの受身の姿勢から、自己に問い合わせて状況判断をして行動に移していく意欲的な人材の育成です。毎週授業の終わりにはコメントを出してもらいます。最初は数行でも、五週目過ぎると裏までびっしり書くようになります。それを次の週に何枚か読み上げます。そうすると、同じ授業を受けているはずなのに、各人が違うことを考えていることが分かります。職場や地域社会に出たら自分と異なる意見の方が多いし、すべて自分の思い通りにならないことを今体験して欲しいです。二クラス、二百人でも全員一分間スピーチをします。入社試験の面接で落ちると「たかが五分でわかるのか」と思うでしょうが、授業中にたくさん人のスピーチを聞いて互いに講評すると、最初の十五秒で話をもっと聞きたいか、イヤもう結構です」と思うかを、はっきり判別できると思います。そうすると面接の二分、一秒がいかに大事か分かるでしょう。私の説明よりも体験すると理解しやすいし、納得すると他の科目で応用することが出来ます。もちろん、先に「人前であがらないで上手に話すコツ」などを理論的に説明しておきます。また、「キャリア・イベント実践」の授業では、企画から講師依頼状、挨拶、司会・進行、報告書までを、この間まで高校生だった年生がすべて行います。最初は大変でも、チームワークが構築できると立派にやり遂げます。二〇二年前期には、本書を教科書としている「キャリア形成・能力開発」の授業で、学生が「熟議」を主催します。

READING LIST

これだけは読んでおきたい!!各 学部の先生からのオススメ本

共通教育 荻原 彰先生



鬼頭宏 著
『文明としての江戸システム』
講談社
【所在】図・開架・図書
【請求記号】210.07/N 77/19

日本の人口は2050年には8600万人と推定されている。近代化以後、はじめて「縮む社会」を経験する日本のモデルは外国にはなく、むしろ過去にある。「文明としての江戸システム」は統計を駆使し、貧しい専制国家という江戸時代のイメージを覆し、少子化により豊かさを維持し、リサイクルにより資源を保全し、都市が美しい緑に覆われていた定常社会であったことを明らかにしている。

生物資源学部 伊藤 進一郎先生



石橋信義
名和行文 編著
『寄生と共生』
東海大学出版会
【所在】図・開架・図書
【請求記号】468.4/Ki 55

「寄生と共生」は本来生物用語ですが、最近「親に寄生する」、あるいは「環境と共生する」などの文章に出会うことがあり、時代とともに幅広い解釈がなされているようです。この書籍では、主に医動物学あるいは生物学的観点から、様々な「寄生と共生」の事例が解説されていますが、「人間と野生生物との共生」といった解説もあり、多くの学生諸君が興味深く読めると思います。

工学部 松永 守先生



サイモン・シン 著
青木薫 訳
『宇宙創成』
新潮社
【所在】図・開架・図書・PB
【請求記号】443.9/Si 8/1-2

文句なしに面白い。この本は、人類がどのようにして現代の動的宇宙像に辿り着いたかを書き綴ったものである。古代ギリシアの地球中心モデルから始まって宇宙背景放射の揺らぎの観測によるビッグバン宇宙モデルの確立に至る道のりを退屈させることなく語っている。説得力があるだけでなく、いろいろな挿話がおこまれていて、その部分だけでも楽しめる。あらゆる人々にぜひ勧めたい。

医学部 堀 浩樹先生



鈴木中人 著
『6歳のお嫁さん：亡き娘から託された「いのちの授業」』
実業之日本社
【所在】図・開架・図書
【請求記号】114.2/Su 96

子が親より先に逝くことが、親の心に遺すものの大きさを理解することは簡単ではありません。本書は、小児がんで長女を亡くした父親が、子どもから託された命への思いを闘病の様子とともに綴った手記です。「悲しくつらい涙があふれるからこそ、あとに遺る者のいのちを深めてくれます」という一節の意味を、命を感じることが希薄な時代に生きる皆さんに、深く考えて欲しいと思います。

教育学部 石谷 寛先生



陳舜臣 著
『中国の歴史』
平凡社
【所在】図・開架・図書
【請求記号】222.01/C 46/1-15

中国史を日本生まれの小説家陳舜臣が独自の切り口で語った解説本で、神話の時代から日中戦争の開始までを取り扱っている。隣の大国の複雑な歴史が、豊富な資料をもとに平易な語り口で細かい部分までフォローされている。長いシリーズだが、どの巻から読んでも「小説のような」面白さがあるので、気楽に読むことができる。複眼的な見方を養うためにも一読をお勧めする。

人文学部 菅 利恵先生



三原弟平 著
カフカ『断食芸人』
「わたし」のこと
光文社
【所在】図・開架・図書
【請求記号】943/Mi 17

男の渾身の一芸は、「食べない」ことだった―「断食」を見せ物にする奇妙な男を描いたカフカの短編『断食芸人』を、平易な言葉で読みとく文学入門書。ぎこちない寓話のようなカフカの作品世界は、不条理でありながらもなぜか痛いほどリアルである。そんなカフカの世界にふれるために格好の一冊。冒頭には『断食芸人』の全編が著者による翻訳で収められている。

こんなにある！三重大生の図書館

使ってトクする取り寄せサービス！

特集

三重県内にはたくさんの図書館があり、つながっています。探している本が三重大になくても、ほかの図書館から取り寄せることができます。三重県内の図書館からの取り寄せは送料無料！一般的なジャンルを幅広くそろえた県・市町村の図書館、学術書・専門書が豊富な大学図書館、両方使いこなせば、趣味も学習も怖いものなし！

桑名市立中央図書館

- ① 9:00-21:00
- ② 水曜



四日市市立図書館

- ① 9:30-19:00、土日祝は17:00閉館
- ② 月曜、毎月第2・第4火曜



鈴鹿市立図書館

- ① 9:00-19:00、土日祝は17:00閉館
- ② 月曜、第3火曜、月末



三重県立図書館

- ① 9:30-19:00
- ② 月曜、毎月最終の平日、祝日の翌日



津市津図書館

- ① 9:00-19:00、土日は17:00閉館
- ② 火曜、毎月最終木曜



鳥羽市立図書館

- ① 9:00-17:00、木・金曜と7-9月の水曜は19:00閉館
- ② 月曜、毎月第2水



伊勢市立伊勢図書館

- ① 9:00-19:00
- ② 水曜、毎月第2金曜



志摩市立図書館

- ① 9:00-19:00、10-3月は18:00閉館
- ② 火曜、毎月最終木曜



松阪市松阪図書館

- ① 9:00-19:00
- ② 月曜、毎月最終金曜



いなべ市藤原図書館

いなべ市員弁図書館

ふるさと多度文学館

長島輪中図書館

いなべ市大安図書館

東員町立図書館

菰野町図書館

あさけプラザ図書館

あさひライブラリー

川越町あいあいセンター図書室

四日市市立楠公民館図書室

津市河芸図書館

津市芸濃図書館

津市安濃図書館

津市美里図書館

津市うくす図書館

津市一志図書館

松阪市嬉野図書館

松阪市三雲公民館図書室

多気町立勢和図書館

多気町立多気図書館

大台町立図書館

志摩市立図書館磯部図書室

明和町立図書館

伊勢市立小俣図書館

志摩市立図書館志摩図書室

三重県

三重県内の公共図書館や、全国の大学図書館の本は、三重大にお取り寄せできます！参考調査カウンターまたはWEB(Myポータル)からお申し込みください。

Myポータル：

<https://opac.lib.mie-u.ac.jp/portal/user.php?plang=jpn>

紀宝町立鶴殿図書館

三重県内の図書館の本は
MILAIでまとめて検索できます。

MILAI : <http://ufinity02.jp.fujitsu.com/milai/>



① 開館時間 ② 休館日

いなべ市北勢図書館

- ① 9:00-17:00
- ② 火曜、月末



亀山市立図書館

- ① 9:00-19:00、土日祝は17:00閉館
- ② 火曜、第4金曜



伊賀市上野図書館

- ① 9:00-17:00、5-10月の土曜、夏季期間は18:00閉館
- ② 月曜、月末



名張市立図書館

- ① 9:30-19:00
- ② 月曜、毎月最終火曜



尾鷲市立図書館

- ① 9:00-19:00、土日は17:00閉館
- ② 月曜、祝日、毎月第3日曜、月末



熊野市立図書館

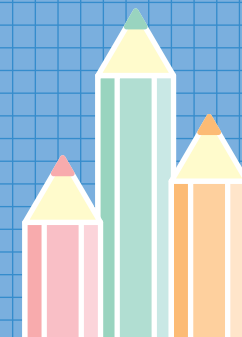
- ① 10:00-19:00
- ② 月曜、月末



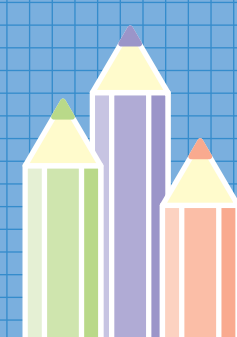


ブックロウの Pick Up コーナー!!

図書館のホームページ
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>
から Check it out !!



From Students 三重大学図書館



図書館ツアーを実施します!

4月11日(月)、12日(火)、14日(木)

開催時間 12:15-12:45

内容 図書館の各スペースやサービスの紹介

集合場所 附属図書館玄関ホール

下記の授業を受講する方は、授業でご参加いただけます。

- 「4つの力」スタートアップセミナー(教育学部、医学部、工学部、生物資源学部)
- 文化学科スタートアップセミナー：オリエンテーションセミナー(人文学部文化学科)
- 法律経済学科スタートアップセミナー：オリエンテーションセミナー(人文学部法律経済学科)

皆さまの
ご参加をお待ち
しています!



日経新聞おもしろ講座を開催しました

2010年12月1日(水)ラーニング・コモンズにて、日経新聞おもしろ講座を開催しました。日経メディアプロモーション(株)の講師をお招きし、新聞のどんなところに注目して読むとよいか、就職活動への活かし方などを紹介していただきました。

参加した学生からは、「もっと早く知りたかった。勉強になった。」「実践しやすいアドバイスを丁寧に説明してもらったのがよかった。」「新聞を読むスタイルが確立できそう。」「といった感想が寄せられました。



館長懇談会を開催しました

2010年11月24日(水)、館長懇談会が附属図書館3階で開催されました。懇談会では「古い本が配架されたままになっているのが気になる。」「プレゼンテーションを練習するスペースが欲しい。」といった意見が寄せられました。

よりよい図書館づくりのため、懇談会に参加した皆さんも、そうでない方もどうぞご意見をお寄せください。

投書箱からも
お聞かせください



「新人の新人による新人のための写真展」 を行いました

1月17日～21日、附属図書館玄関ホールで三重大学写真部が「新人の新人による新人のための写真展」を開催しました。

展示作品は、今年度入部した活動1年目の部員が撮影したものです。何気ない日常や旅先での風景など心惹かれた瞬間を写真にしました。デジタルカメラを使う人もフィルムカメラを使う人もいて個性的です。

図書館は多くの人が訪れる場所。本を借りに、勉強しに、新聞を読みなどに目的も様々です。また図書館には静かな空間があります。そのような環境を生かして、たくさんの方に落ち着いた雰囲気の中で、私たちの写真を見ていただくことができたいと思います。

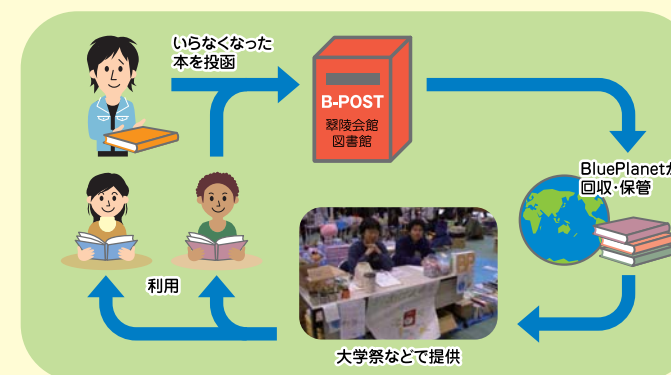
写真部は、ミーティングや写真展を中心に活動中です。初心者から経験者まで、写真好きが集まって、写真を楽しんでいます。興味のある方は、ぜひ声をかけてください。



●本のリユースにご協力ください●

環境保護サークルBlue Planetでは、環境活動の一環として、大学で無駄になっていく紙資源の本を回収して再利用しています。

図書館に設置したB-Postは、不要となった教科書や参考書を集めるための回収箱です。ここに入れた本は、Blue Planetが回収、保管し、大学祭や新学期にみなさんへ無料で提供しています。紙資源の有効活用のため本の回収にご協力をお願いいたします。



図書館1階
パソコンコーナーに
あります!